

PTA総会 学校長の話

若葉の芽吹きを感じる今日この頃となりました。92名（副学籍を含む）の1年生を迎え、生徒が決意新たに本年度のスタートを切ることができました。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動へのご理解、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。私は本年度よりお世話になります、校長 堀金 猛と申します。長野県の南の端、阿南町立和合小学校より参りました。自分の名字と同じ学校にお世話になるのは、何かの縁と感じております。どうぞよろしく願いいたします。

また、本年度の参観日・PTA総会・学級学年懇談につきまして、本来であれば保護者の皆様にご参集いただき行うところですが、感染症拡大防止の観点から中止とさせていただきます。新年度の所で直接お話しする機会がなくなってしまったことについて、大変申し訳なく思いますが、ご理解の程をお願いいたします。

さて、総会を書面にて行わせていただくこととなりましたが、この機にこれまでご尽力いただきましたPTA会長の曾山様をはじめ、旧役員・部長・学級長・区長の皆様方が退任されます。コロナ禍の中で、活動をしていくにも大きな制約があったと思います。その中で安全に配慮しつつできることを行ってきたこれまでのPTA活動並びに学校教育へのご協力に感謝申し上げます。皆様のお力により、本校も75年目を迎え、生徒たちの健やかな成長につながっていることを重ねて感謝いたします。今回の書面決裁を通しまして、それぞれの新しい組織や活動方針・予算案が決まり、今年度のPTA活動がいよいよスタートいたします。新たに就任される齋藤会長様をはじめ、役員・部長・学級長・区長の皆様方にはこれまでと同様に本校の教育活動にご理解とご協力をいただけるようお願い申し上げます。

次に本校の学校運営について、簡単に申し訳ないですが、お話しさせていただきます。本校の4つの学校教育目標には「あう」という言葉が共通しています。また、学校要覧にあります教育理念にも「みんなで心通い合う学び舎づくり」とあり、(自立)「1人になれる」と(共生)「一つになれる」生徒の姿を目指して参ります。具現に向けて何を実行していくかは、学校要覧に書かせていただきます。私は、始業式・入学式に生徒に向けた話として、「見えないものを見ようとする生徒になって欲しい」と話しました。1つは、植物の根っこで行われているような、たくさんの営みを見ようとして欲しい、表面だけでは見えない、自分の見方にはない物事の深さやいろいろな見方に、自ら触れていこうとして欲しいということです。もう1つは、植物を人にたとえると、根っこのような繊細で深い営み、つまり心は見えないけれど、見ようとすることで、成長の違う1人1人をお互いが受け止めたり、一緒に成長したりしていくことができるのではないかとということです。そんな願いをもって学校運営を進めて参りたいともいいます。中学生は、今までに作っていた自分の世界

やものの見方や考え方を時にはいったん壊して、もう一度作り直す、育ち直すこともあるかもしれません。この課程では、生徒が喜ぶ、悲しむ、悩む、苦しむ・・・このようなことの繰り返しによって、青年へ脱皮していくのだと思います。そして最後に、より質の高い喜びを味わっていくということを大事に、保護者の皆様におかれましては、長いサイクルと一緒に歩いていただければ幸いです。

次に皆様にご理解やお願いしたいことが3点ございます。

1点目、安曇野市教育委員会で行っている副学籍制度についてです。その趣旨は「障がい者である児童生徒と障がい者でない児童生徒との交流及び共同学習を積極的に進めることによって、その相互理解を促進しなければならない」といった法律と「安曇野市の子どもたちは、すべて地域の宝である」という理念に加え、保護者の皆さんからも「地元にもっと友だちや知り合いが欲しい」「市の成人式に喜んで参加できるようになって欲しい」といった願いがあること。それを受け、子どもたちがお互いを理解し尊重しながら育つ中で、将来にわたって地域や仲間との温かなつながりを持ち続け、認め合って暮らせる社会が形成されることを願って実施されるものです。本校では1学年に該当の生徒がおります。今後、該当のご家庭や安曇養護学校と相談しながら、交流学習や本校で下駄箱を用意したり、本校からのお便りをお渡ししたりするなど、副学籍の生徒も私たち堀金の仲間といったつながりを育てていければと考えております。保護者の皆様にも趣旨をご理解いただき、地区の行事、地区の子ども会等からの働きかけも大切に考えていただけると幸いです。

2点目、7月5日(月)に予定しております、引き渡し訓練についてのごお願いです。本年度より初めて実施いたします。ご存じの通り、私たちは、阪神淡路大震災・東日本大震災やそれに伴う津波に対する備え、身近なところでは台風19号災害による浸水等に対する備えを、自然やそれに向かった人々から学んできました。フォッサマグナの通り道であり、しばしば報道されている長野県の東海沖地震による災害に対する備え等、自分事としてとらえる必要があります。生徒の安全確保、ご家庭への安全な引き渡しを具体的に、確実にを行うための訓練を実施させていただきたいと考えております。詳細は後日お知らせいたしますが、引き渡しのためのお迎え等お時間をいただければ幸いです。詳細は後日お知らせいたしますが、引き渡しのためのお迎え等お時間をいただければ幸いです。お問い合わせは、引き渡しのためのお迎え等お時間をいただければ幸いです。お問い合わせは、引き渡しのためのお迎え等お時間をいただければ幸いです。

3点目は、「手作りお弁当の日」の実施についてであります。これも、本年度初めて取り組みます。安曇野市教育委員会の全体の方針を受け、健康増進や食育、日頃食事を用意していただく保護者の皆様の思いを実感することができることを趣旨と考えております。本校といたしましては、1学年の生徒を中心に、冬休みに自分の家で手作りお弁当を作り、作ることや食べてみることから感

じることを中心に学びを深め始めることができたらと思っております。部活動入部式で、生徒にこのような内容を話しました。全国大会に何度も部員を連れて行っている高校の強豪の部活動の先生に教わりに行った中学生の部員が「強くなる秘訣はなんですか？」と質問したところ、逆に質問されました。

「みなさんは、朝自分で起きていますか？起きた後の布団やベットを自分できちんと整えていますか？「おはよう」などのあいさつを家族にきちんとしていますか？自分の食べたご飯の食器を自分で洗っていますか？学校の授業を、自分の今もっている精一杯の力でやっていますか？友だちや地域の人に自分からあいさつしていますか？これをすれば強くなります」

これは、家庭・学校・地域で行われていることの意味を、自分で身体を通して学んでいくことが、家族や相手を思いやる、忍耐、謙虚、努力につながって成果として現れるということと言われたのだなと思います。「手作りお弁当の日」も、生徒が家庭科の食の学習を通して学びながら、意味を身体で感じていける機会になったらと願っております。詳細は後日出させていただきますが、休み中のことでもございますので、ご家庭のご理解・ご協力をお願いさせていただくこととなります。よろしくお願いいたします。

いつもでしたら、ここで、新任職員の紹介をさせていただいているところですが、ホームページ上の文面掲載という点を踏まえ、割愛させていただきます。詳しくは学校便り4月号をご覧くださいませようお願いします。

子どもたちの健やかな成長という保護者の方々と同じ願いのもとに、生徒会が目指す「1人1人が輝いて明るい学校づくり」という願いを大切に、子どもたちの教育に携わって参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

令和2年度 PTA 会長 退任挨拶

皆様には、平素から P T A 活動にご協力いただき誠にありがとうございます。

昨年度は、新型コロナウイルスの影響により、各種活動が中止及び制限されることとなり、最小限の活動となりましたが、このような環境の中でも子どもたちの安全・安心に繋がる活動が行われたことに心から感謝しております。

未だコロナ禍は収まることのない状況ではありますが、このような現状が逆に「私たちにとって本当に必要なことそして大切なものは何なのか。」を表しているようにも思います。

子どもたちを取り巻く環境や保護者の皆様の生活習慣の変化、先生方の働き方改革などにより P T A 活動もそれに併せて変化をしていかなければいけないと思っています。

大きな改革は難しいと思いますが、少しずつでも改善し、皆がよりよい方向へ進んでいけることを心から願っております。

最後になりましたが、この一年間会長を務めることが出来たのは、力強くサポートして下さった副会長はじめ役員の皆様、そして諸先生方のご協力によるものです。

本年度も役員の皆様を中心に、子どもたちのための P T A 活動が充実できますよう保護者の皆様のご協力をお願い申し上げ、退任の挨拶とさせていただきます。

一年間、本当にありがとうございました。

令和2年度 堀金中学校
P T A 会長 曾山 一樹

令和3年度 P T A会長 挨拶

今年度P T A会長を務めさせていただきます、齋藤岳雄と申します。役員を代表致しまして挨拶をいたします。どうぞよろしくお願いいたします。

日頃より皆様方には堀金中学校のP T A活動に対して、多大なるご理解とご協力を頂き御礼申し上げます。

4月より新体制で活動が始まりました。いまだ先の見えないコロナ禍のなかで、子どもたちの学校生活環境も変わり、様々な対策や規制を設けながら新たな学校生活も動き始めました。このような環境の中でも、子どもたちが安心して学校生活を送る事が出来る様に、保護者、教職員、地域の皆様との連携のもとで、今年度の活動を進めていきたいと思っております。

昨年度は、学校行事やP T A活動の予定がほとんど中止となってしまう、P T A活動や保護者、教職員との交流などを楽しみにしていた方々もいたかもしれません。

今後も新型コロナウイルス感染症の影響を受け、新しい生活様式が求められています。P T A活動も従来のやり方ではなく、時代の変化に応じた活動を行っていく必要があると思っております。昨年度の経験を活かして、出来る事、出来る方法を皆さんで考えながら、今年度のP T A活動を行っていきたく思っています。

今年度もより一層皆様方のご理解、ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

令和3年度堀金中学校P T A会長
齋藤 岳雄